

地域住宅生産者グループ No.124

復興型ジョイキューブネットワーク

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
復興型ジョイキューブ	盛岡市・花巻市・北上市含む近郊

グループの特徴とメッセージ

「デザインと性能の融合」をテーマに、快適性を実現しながらデザイン性を重視した住宅を提案します。

ジョイキューブはすでに商品型住宅として10棟の実績があり、好評を得ております。

グループの基本情報

グループ名称	復興型ジョイキューブネットワーク
所在地	岩手県盛岡市みたけ 4 丁目 4-2
結成年月	2012 年 2 月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 10 社 原木供給 : 2 社 製材 : 2 社 建材流通 : 2 社 プレカット : 1 社 設計 : 1 社 施工 : 1 社 素材生産業者 : 1 社
代表者名	村野正明 (株式会社ジョイホーム代表取締役)
主な受賞歴・ 活動内容等	・平成 24 年東日本大震災復興木のいえ整備促進事業 (実績一棟見込み)

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,512 万円～(税込)
価格の基準面積	88.07 m ²
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	約 20 戸	
うち地域材活用の住宅	0 戸	
うち長期優良住宅	1 戸	
グループとしての 施工実績	なし	0 戸
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	3 戸	
自由記入欄 (上記以外の実績等)		

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	石郷岡繭子	メール	Joy.home.ishigoka@amail.plala.or.jp
電話番号	019-646-2313	F A X	019-643-2190
ホームページ	www.my-joyhome.co.jp/		
自由記入欄			

地域型復興住宅

復興型ジョイキューブ

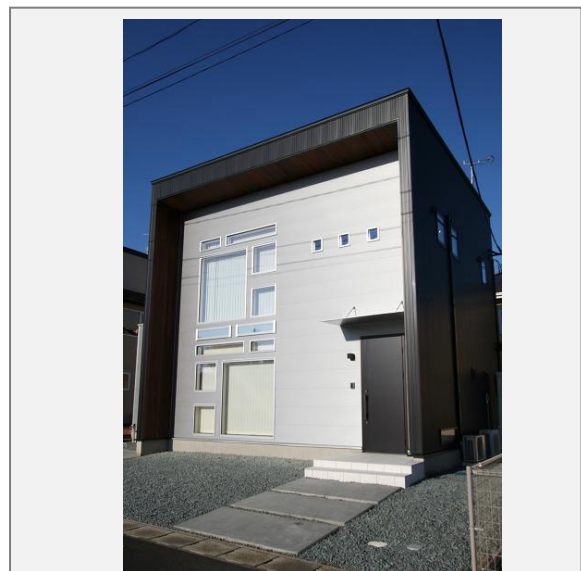
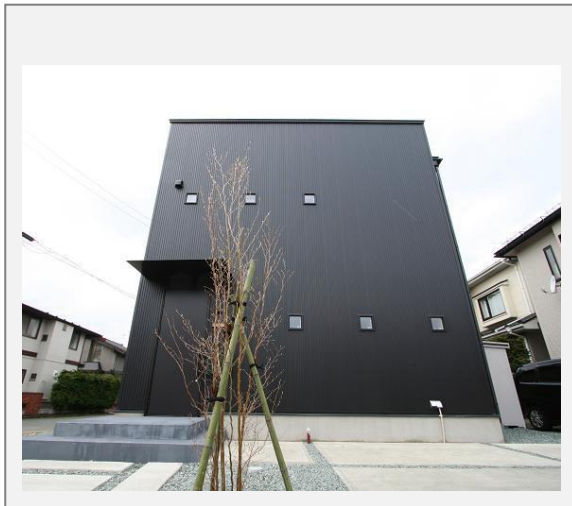
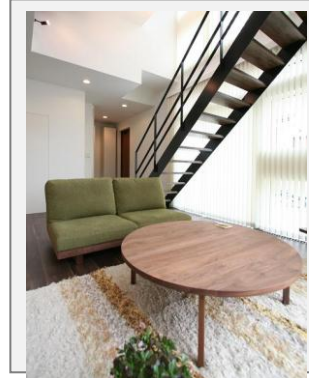
地域型復興住宅のイメージと特徴

■ジョイキューブとは

「デザインされた商品住宅」という発想。
高気密・高断熱+オール電化が標準仕様の都市型デザイン。

www.my-joyhome.co.jp/

- ・ 外観デザインは2タイプ（BDA、MDA）
- ・ デザイン家具標準装備。
（ソファ×1、リビングテーブル×1、ハイスツール×1、ラグ×1）
※家具はいくつかのパターンより1つ選択
- ・ 冷暖房標準装備。
（蓄熱暖房×1、ヒートポンプ式冷暖房×2）



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：46.37㎡ 2階：41.70㎡
設計	株式会社ジョイホーム	施工	株式会社ジョイホーム
施工費	1,550万円（外構、オプション費用は除く）	備考	設計は過去事例による。

設計方法や地域材活用に関する特徴

■設計工夫

- ・ リビング・ダイニング・キッチンは一階に配置し、生活動線に配慮したコンパクトな計画としている。2階は間取りを自由に計画でき、将来の可変性を考慮している。

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	岩手県産材
産地	岩手県内
認証制度等	岩手県産材産地証明書
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材など
自由記入欄	

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■住宅性能

- ・ 長期優良住宅認定基準（耐震等級2以上、劣化軽減等級3、維持管理等級3、温熱等級4、維持保全計画等）をクリアし、将来の可変対応を考慮し計画。
- ・ オール電化。
- ・ 住宅暖房計画として、蓄熱暖房×1台、ヒートポンプ式冷暖房×2台標準装備。



地域住宅生産者グループ

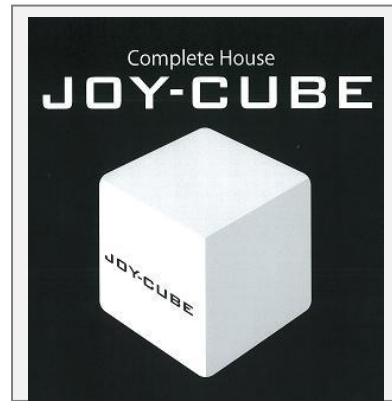
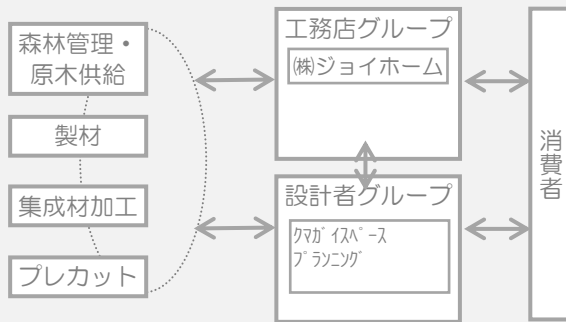
復興型ジョイキューブネットワーク

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

- これまでの実績通り、安定した生産供給、流通資材の調達が確保できている。
(※今後発生する自然災害等による供給遅延がある場合は上記限りではありません。)



復興型ジョイキューブ生産・流通ネットワークの体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■相談体制

- 9:00~18:00（営業時間）、営業時間外含め、電話やメール、ホームページからのお問い合わせがあれば、随時被災者や自治体からの相談に応じる。基本お問い合わせ者のご都合に合わせる。

■保証や点検・維持管理等の体制や取組み

- 長期的な維持管理としては、専用管理ファイルを作成し、定期的な維持管理に取り組み、増改築に対応できる専門担当を設ける。
- 定期的に訪問し、修理、補修に迅速に対応できるような管理体制とする。

